

- ・ この勉強会に思いを持って準備されていることを、メンバーの合宿までの釜活や、当日の持参資料と読み原稿から感じていました。

持参した資料の表紙の「知って得する！お金の話」というフレンドリーなタイトルとは裏腹に、内容は(当然ですが)本格的でした。

アメリカの物価の高さ(チップも20%平均になりつつあるとか)や東アジアの経済成長は、アメリカに住む妹や語学学習で見聞きしていたこともあり、まだついていけないのですが、世界の株価や為替の話あたりから自分の知識の足りなさを実感しました。

ですが、後半の日本の国債や金利の話は難しく感じつつも、「経済」を考える基礎知識として必要になるんだなということは認識できました。(この辺りは自分でも勉強していこうと思います)

物価が上昇しても、年金受給額の増額はついていかない時代。

運用利回り3%程度でゆるく20年後位に利益が出ていたら位に思えるお金しか、投資には回せないかなと思ったのですが、説明を聞いて、10年位のスパンで(陽子さんが言っていたように「その間1回も見ないぞ」位の心意気で)見れば、もう少し挑戦できるのかもと思いました。

(保有理由が思い入れであったり、株主優待であったりであったとしても)とにかく長期に保有することが大事と繰り返し話していたのが印象に残っています。

つみたてNISAを3年やって、ようやく心が慣れてきても、個別株には腰が重かったのですが、陽子さんからの事例も聞いて、心が前向きになりました。

まずは楽天証券を開いて、ポイントや小口の株を買うなど、身の丈に合った範囲で冒険を試みようと思いました。

2024年もその後のそれぞれの投資の話もしたいと思った回でした。

(A.S 40代女性 北海道)